

中城村北上原の土砂崩れ被災箇所への支援について

(その2)

沖縄地方は、6月10日（土）からの活発な梅雨前線による大雨の影響で地盤が緩み、中城村北上原において土砂崩れに伴う県道・村道崩壊が発生しており、周辺の11世帯30名への避難指示・避難勧告が出されています。現地においては、沖縄県中部土木事務所及び中城村役場などが監視を行っているところですが、沖縄総合事務局では6月11日（日）より、中城村長からの支援要請に基づき、夜間監視のために照明車1台を出動させることとしましたが、その後、被災状況の監視を強化する必要があることから、6月12日午後より追加で照明車1台、衛星通信車1台、対策本部車1台、及びKu-SAT 1台を配備しています。今後、被災状況を監視しながら早急な応急復旧等の対応に向け沖縄県庁はじめ関係機関へ映像情報等をリアルタイムで配信中です。

参考

対策本部車：災害が発生した場合速やかに現場へ出動し現場対策本部として応急対策の指揮、連絡広報活動などを機動的に実施します。

衛星通信車：衛星通信車（衛星通信移動局）は、災害の状況を的確に把握し、迅速な指示を行うために、最新のデジタル映像機器を使用して映像情報を送ることができ、また臨時の電話・FAX回線を設営することができます。

照 明 車：河川道路等に災害が発生した場合夜間作業を安全に管理するため、単独または災害対策者などと組み合わせて使用します。

Ku-SAT：災害発生時などには衛星通信の特徴である機動性、広域性、同報性を生かした柔軟な対応で迅速な状況把握に威力を発揮します。

6月13日 17:00現在



現況 H18.6.11 16:00～



現況 H18.6.12 21:30～

衛星通信車
(10-1003)
照明車
(11-1003)
対策本部車

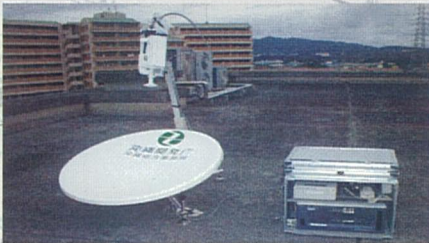


H18.6.11 21:30～



H18.6.13 10:15～

その他 中城村役場内 Ku-SAT



H18.6.12 18:40～

様式－４－１

機 械 名	災害対策本部車	規 格	車体拡張式	建設機械番号	０７－１００６
仕 様	諸 元 車両規格 ４トンシャーシ、乗車定員７名、車体拡張式 (車両) 全 長：８０００mm 全 幅：２４９０mm(走行時) ５２７０mm(拡張時) 全 高：３６５０mm 室 内 長：４２００mm 室 内 幅：２３００mm(走行時) ５０９０mm(拡張時) 室 内 高：１８５０mm 最低地上高：１８０mm 車両総重量：７９５５kg				写 真
 					

様式－４－１

機 械 名	衛星通信車	規 格	4 × 4、11kVA	建設機械番号	10－1003	
仕 様	車 両 全 長；5,770mm 全 幅；2,110mm 全 高；3,110mm 乗車定員；5人 車輛総重量；6,635kg 機関 型式；水冷、ディーゼル機関 最大出力；150ps 排気量；4.98L 装 置 通信装置 通話路実装数；5チャンネル 動画送信数 ；準動画 1.5Mbps 1チャンネル 動画 6.3Mbps 1チャンネル 電源装置 発動発電機；11kVA			写 真	 正 面  左 側 面	

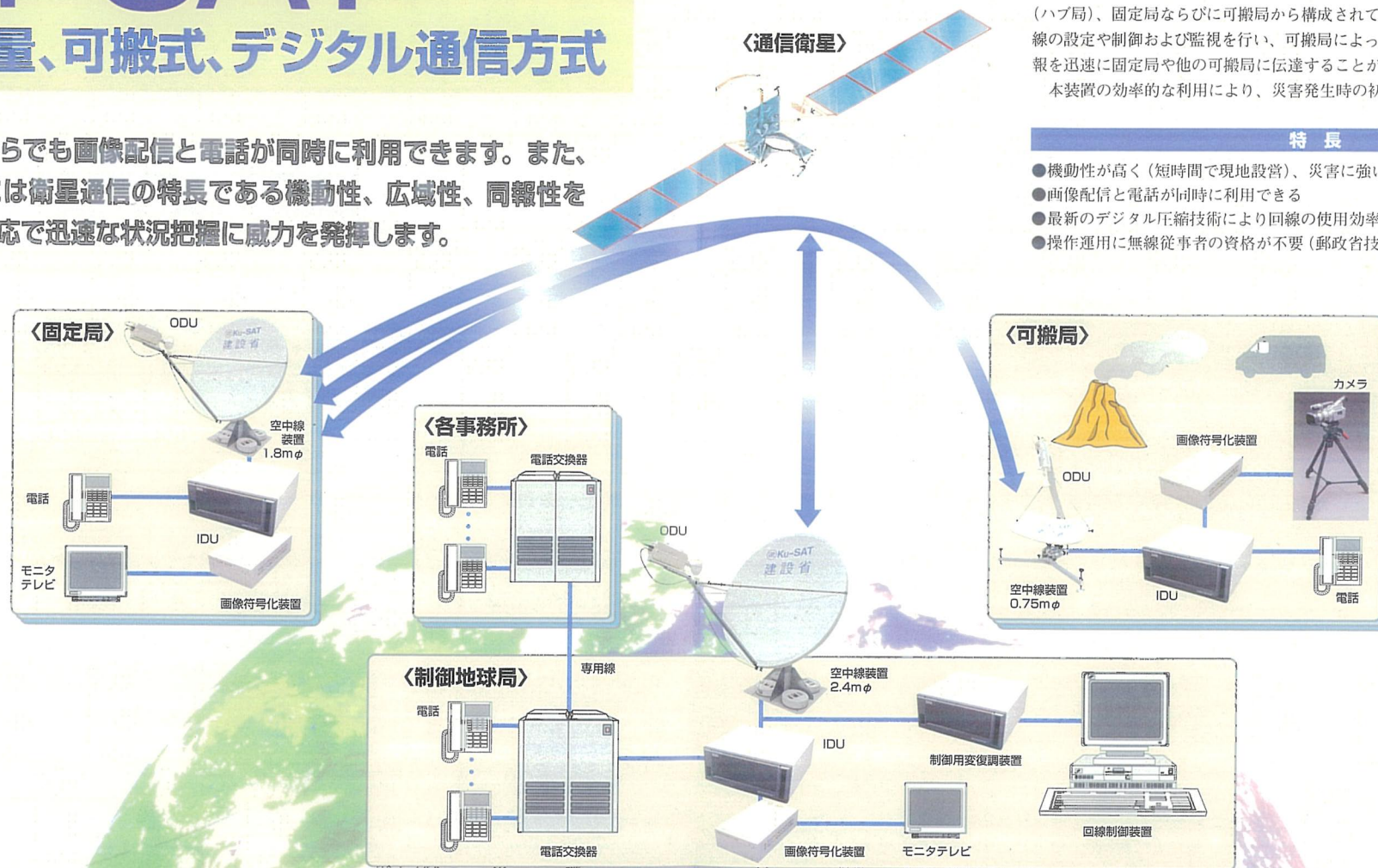
様式－４－１

機 械 名	照明車	規 格	2 5 K V A	建設機械番号	0 8 － 1 0 0 3
仕 様				写 真	
車両諸元 4 トンシャーシ、乗車定員 3 名 4 輪駆動 (車両) 全 長：7 1 3 0 mm 全 幅：2 3 1 0 mm 全 高：3 5 0 0 mm 最低地上高： 2 5 0 mm 車両総重量：7 9 4 5 kg (発動発電機) 容量 2 5 KVA(60Hz) 電流 6 9 A 励磁方式 ブラシレス方式 (自動電圧調整器付) 出力補助 (単相複巻変圧器) 110V 136A (照明装置) 主照明灯 2 Kw(4 灯)補助照明灯 1 Kw(2 灯) 照明灯角度 + 9 0 度～－ 5 0 度 (カメラ装置) 防水型カメラ ズーム比10倍+15～-60度上下 0 度～3 6 0 度 (クレーン装置) 形 式：3 段油圧伸縮式 最大揚程：10m (照明灯取付中心位置) 最大作業半径：7.5m 旋回範囲：360度 (左右180度にて旋回規制)					

Ku-SAT

小型、軽量、可搬式、デジタル通信方式

日本全国のどこからでも画像配信と電話が同時に利用できます。また、災害発生時などには衛星通信の特長である機動性、広域性、同報性を生かした柔軟な対応で迅速な状況把握に威力を発揮します。



概要

衛星小型画像伝送装置 (Ku-SAT: Kensetsu Universal Small Aperture Terminal) は、通信衛星を利用して、情報の伝達を行うものであり、制御地球局 (ハブ局)、固定局ならびに可搬局から構成されています。制御地球局において回線の設定や制御および監視を行い、可搬局によって収集された画像、音声等の情報を迅速に固定局や他の可搬局に伝達することができます。

本装置の効率的な利用により、災害発生時の初期対応等に効果を発揮します。

特長

- 機動性が高く (短時間で現地設置)、災害に強い
- 画像配信と電話が同時に利用できる
- 最新のデジタル圧縮技術により回線の使用効率が高く、経済性に優れている
- 操作運用に無線従事者の資格が不要 (郵政省技術基準適合証明取得)

